取扱説明書　保管用

スポットライト（ダクトタイプ）
（ライティングダクト専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品番	適合電球
SE-4395	E11 ハロゲンランプ（ダイクロイックミラー付）Φ35 35W以下×1灯

この取扱説明書のマークについて

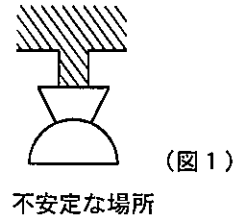
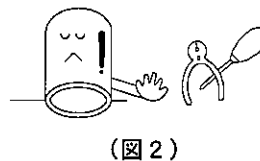
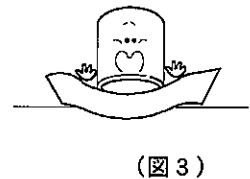
⚠ 警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⦸ このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け　取り扱い上の注意

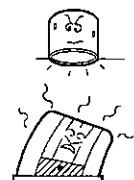
⚠ 警告

- 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
  ★感電事故や漏電の原因となります。
- 次のような場所には取付けないでください。（図１）
  ★ライティングダクトが付いている天井面・壁面以外の場所。
- この器具はライティングダクト取り付け専用です。
  天井面・壁面の丈夫なところに取り付けてください。縦向きのライティングダクトには取り付けないでください。
  ★指定以外の取り付けを行うと、器具落下による「けが」の原因となります。

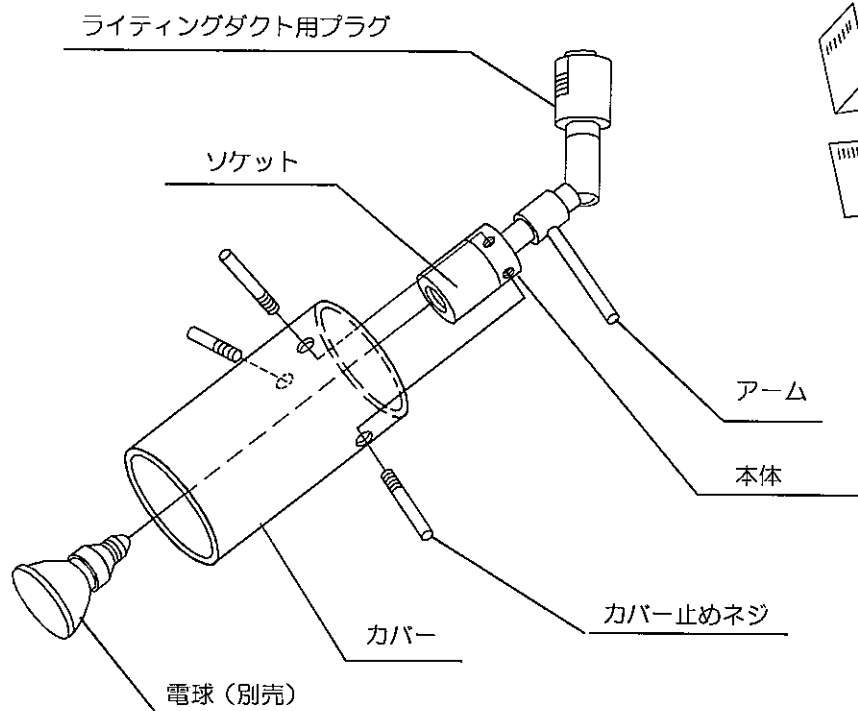
（図１）
不安定な場所

- 器具の開口面と照射する物（被照射物）との距離は指定の距離以上離してください。
  ★指定の距離より近すぎると被照射物の変形や変質または火災の原因となります。
- 器具が高温になります。床面から1.8m以下の場所には設置しないでください。
  ★感電事故や火傷の原因となります。
- ダクトプラグの一部が欠けていたり、ヒビが入っている場合には絶対に使用しないでください。
  ★器具の落下事故、ショートや火災の原因となります。
- 器具の開口面と照射する物（被照射物）との距離は指定の距離以上離してください。
  ★指定の距離より近すぎると被照射物の変形や変質または火災の原因となります。
- ドライバーなど異物を差し込まないでください。（図３）
  ★感電事故の原因となります。
- 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。（図２）
  ★火災や感電事故の原因となります。
- 器具を布などで覆わないでください。（図３）
  ★過熱して、発煙や発火の原因となります。

（図２）

（図３）

⚠ 注意

- AC100V専用です。 必ずAC100Vの電源で使用してください。
  ★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
  ★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
  ★カバーの破損、落下の原因となります。
- 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
  ★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
  ★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

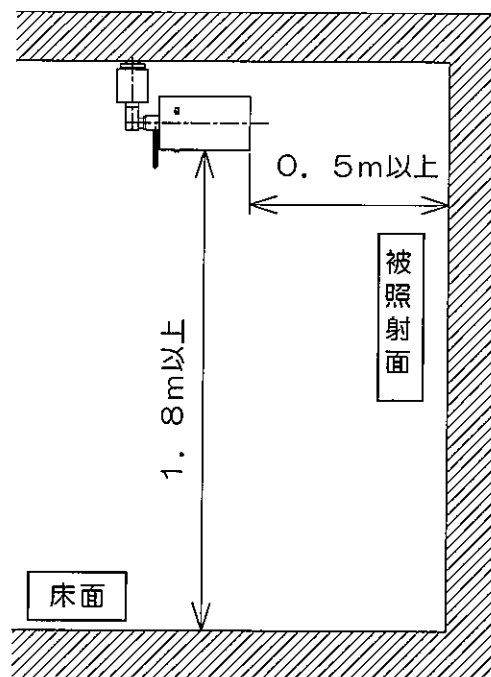
【器具構成図】

【付属品】

取扱説明書（本書）・・・１枚

保証とアフターサービスについて
・・・１枚

取り付け場所の確認

⚠ 警告

- この器具はライティングダクト取り付け専用です。
天井面・壁面の丈夫なところに取り付けてください。
- 縦向きのライティングダクトには取り付けないでください。
★指定以外の取り付けを行うと、器具落下による「けが」の原因となります。
- 器具が高温になります。床面から1.8ｍ以上離して設置してください。
★感電事故や火傷の原因となります。
- 器具は被照射面までの距離が決まっています。
被照射面までの距離を０．５m以上離して設置してください。
★過熱のよる火災の原因となります。

取り付け方

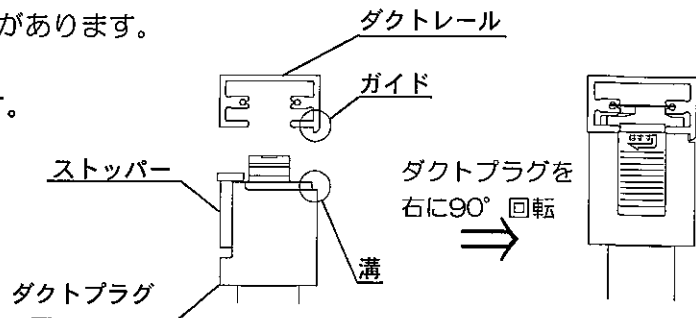
⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告　器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

⚠ 注意　カバーは、ガラス製ですので取り扱いには十分にご注意ください。
★ガラス割れ等の事故や「けが」の原因となります。

1．ダクトプラグを取り付けます。

⚠注意 ●ダクトレール、ダクトプラグには方向性があります。
無理に取り付けないでください。
★器具の破損、落下の原因となります。

①ダクトプラグの溝をダクトレールのガイドに合わせ、差し込みます。
②ダクトプラグを右に９０゜回転させます。
※ストッパーがダクトレールに確実にはまっていることを確認してください。

ダクトプラグをはずす際は、ストッパーを指で押し下げながら、左に９０゜回転させてください。

2．カバーをセットします。

本体にカバーをかぶせます。
カバー止めネジ３箇所を本体ネジ孔にセットして固定します。

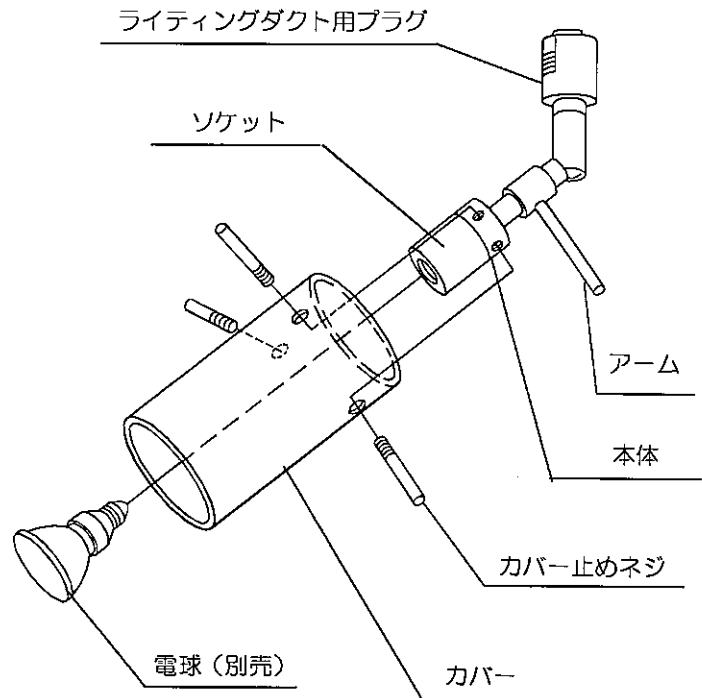
 注意

●カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合には、ただちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの落下事故の原因となります。

3．電球をセットします。

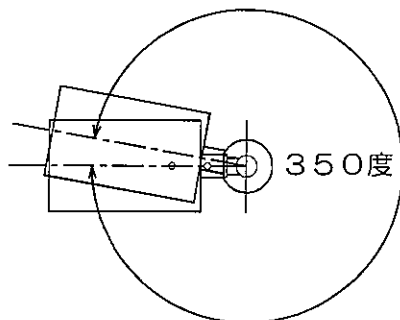
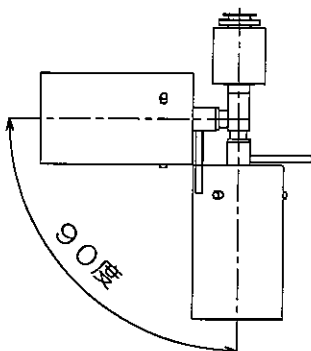
ソケットに電球をセットします。

 注意

電球は乱暴に取り扱わないでください。
★電球割れ等の事故の原因となります。

ご使用方法

照射方向の調整方法

本体垂直方向の
回転範囲９０度

水平方向の
回転範囲３５０度

・点灯中は器具が高温となり、やけどの恐れがあります。
照射方向の調整はアームを持って行ってください。

・回転は左図のように行うことができます。但し、一定以上に動かない構造となっておりますので、無理に力を加えないでください。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

お手入れについて　⚠注意❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
　定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●電球の交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、または
ハンカチやタオル等を使って交換してください。**★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。**★感電事故の原因となります。**

●電球は乱暴に扱わないでください。
★電球が割れてけがをする恐れがあります。
●適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。
●ダクトプラグ周りのゴミやホコリは、乾いたやわらかい布でよく拭いて取除いてください。
★火災や感電事故の原因となることがあります。

◆電球の交換

1．スイッチを切ります。

⚠注意

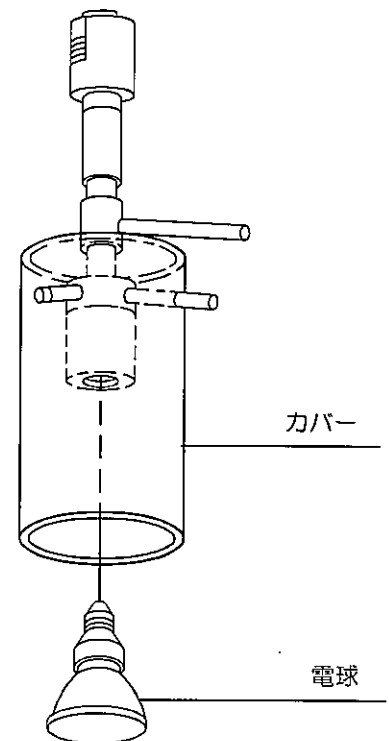
●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。
絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、
または ハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。

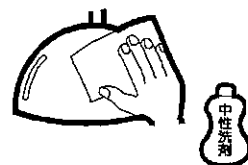
●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

2．カバーの下からランプ交換します。

⚠注意

●電球は乱暴に取り扱わないでください。
★電球割れなどの事故の原因となります。

●カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合
には、ただちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの落下事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

①スイッチを切ります。
②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況**、**ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。